

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

- ・渋谷区という都心にある保育園だが、散歩に出ると代々木公園など自然に触れられる公園が多くあり、子どもたちは季節毎に身近な自然に触れて興味関心を深めている
- ・様々な事への探求心が深く、活動への興味を持って意欲的に関わる姿が多く見られる

2. 活動スケジュール

春 散策を楽しみながら身近な植物に触れて楽しむ

夏 夏野菜を育て観察しながら成長の様子に興味を持つ
遊びを通して風の動きや変化に興味を持って遊ぶ

秋 身近な自然物に触れて遊び込む

冬 講師を招いてこれまでの活動を深めながら自然に触れたり、探求を深めていく

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・秋の自然に触れられる公園に出かけ、子どもたちなりにじっくり探索できる場所と時間を作る

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・散歩に出かけ、自然物を探したり利用して遊びを発展させて楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

自然物への興味や探求心が育っているため、散歩の途中で目にする草花に目をむけ観察したり、匂いを嗅いだり収集したりと自分達で楽しみ方を探し遊んでいた。子ども同士関わりながら共有したり見立て遊びをしたりする場面も出てきている。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

自然物への興味や調べたい気持ちが自然と湧き上がるようになってきている。見た物感じた物を言葉で表現し伝えようとする姿から子どもたちの表現の幅の広がりも感じている。遊んだり、発見を伝え合うことで友達同士の関りが深まっている。今後の講師を招いての活動によって子どもたちの自然への思いが高まっていくことを期待している。